

素肌美で笑顔

きめ細かなみずみずしい素肌も、年齢を重ねるにつれ「もう年だから…」「お手入れ面倒だから…」とメイクで隠してしまうのが当たり前になっていませんか？素肌に自信がもてると自然と笑顔も増えます。

丁寧なお手入れ

素肌は毎日ダメージを受けています。皮膚の奥深くに蓄積されある日、衰えやトラブルというかたちで現れます。大切なことはその日のダメージを残さないこと。正しいスキンケアの積み重ねが美しい素肌を作ります。数年後大きな差になること間違いありません。

健康的な素肌を手に入れるためのコンセプト

バリア機能を支える3大保湿因子(天然保湿因子・細胞間脂質・皮脂)と同じ働きを持つ成分と水分をたっぷり肌への吸収力を高めました。

本気の乾燥肌ケア

Newbirth-R

美肌を考える時、先ず『健康な肌』であることが不可欠。様々な美肌成分が有効に働き、生まれた時のようなハリのある肌へと導いてくれます。ネオビスのアイテムで美肌を手に入れましょう！



季節の美容情報
夏のスキンケア
しっかりとっているような気がして実は乾燥しやすい夏年齢肌にとって、夏こそ大切な保湿ケア

夏は気温と湿度の上昇とともに、汗や皮脂の分泌が増加します。それによって肌表面はしっかりとっている感じ。でも、冷房の効いた室内、照射量がピークに達する紫外線など、夏の肌はとても乾燥しやすい環境におかれています。お肌の水分保持力が低下していく年齢肌にとっては、夏はさらに乾燥に迫りうちをかげやすい季節といえます。お肌の表面がベタベタするために、大切な保湿ケアもおろそかになりやすい

サビを防ぎ肌の老化を抑える抗酸化
ゴマ油・ダイズ油・トコフェロール(ビタミンE)

過酸化作用が強く、肌の老化や肌あれの原因となる活性酸素を消去したり、表皮細胞のターンオーバーを促進する働きもあります。また女性ホルモン「エストロゲン」として作用しいつまでも若々しい肌を保ってくれます。

バリア機能を維持
オレンジラフィー油・ポリクオタニウム-51

加齢と共にセラミドが減少し、バランス機能が低下することにより乾燥肌や敏感肌の原因になります。人のセラミドは複数のセラミドで構成されていて、このバランスを理想的に保ち配合されていることによりお肌のバリア機能を高めてくれます。オレンジラフィー油は、深海魚から抽出した天然オイルで肌のなじみもよく軽い感触のオイル、ポリクオタニウム-51はヒアルロン酸の2倍の保湿力を持ちバリア機能をサポートします。

サビを防ぎ肌の老化を抑える抗酸化
アーチチョーク葉エキス・サクラの葉エキス・酵母エキス

肌荒れ予防や保護、キメを整えるなどハリと潤いを与え、敏感肌対策としても注目されている成分です。酵母エキスは、アミノ酸、タンパク質、ビタミン、ミネラルなどを豊富に含みお肌の細胞修復や新陳代謝の促進、美白効果も期待できる年齢肌に対して健康を維持するために必要な成分です。

肌の水分を保ちみずみずしいお肌を作る
フィトステロール・ソルビトール・水添レシチン

皮膚への浸透性に優れ、細胞間脂質の中に入り込み、水分保持力を高めることで、保湿剤、柔軟剤として高い効果を発揮します

私たちの体表面を被っている皮膚には、肌の水分を保持したり、外部から異物が侵入するのを防ぐ役目があります。それが皮膚のバリア機能です。この皮膚バリアが壊れてしまうと、皮膚に異物が侵入してきます。また、肌にある水分は蒸発しやすくなり、乾燥肌、アトピー性皮膚炎、敏感肌など肌トラブルの原因となります。角質細胞のすきまを埋める角質細胞間脂質は

もの…。それがシワ、たるみなどの年齢肌の悩みを進行させてしまうのです。

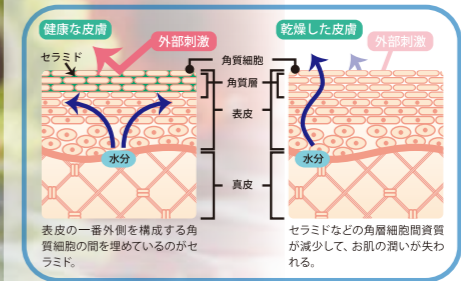
■紫外線のお肌への影響

長年の間、夏の強い紫外線を繰り返し浴びると角層が厚くなります。それがお肌への乾燥につながり、さらにターンオーバーの乱れによって角層が不均一になり、光を乱反射することで肌の透明感が失われ、くすみへとつながります。



クレジングモイスト ローションモイスト ミルクモイスト モイश्チャークリーム

30代になると「セラミド」は人の肌から減りはじめ、ピーク時の半分になってしまうと言われています。「セラミド」が肌から減ると、肌がスカスカになり、細胞と細胞の間に隙間ができるので、外気からの刺激が入り込み乾燥が進むことで、シミや小ジワなどのさまざまな肌トラブルの原因となります。



- 「乾燥」のおさらい
- ✓年齢と共にセラミドが減少
 - ✓肌がスカスカ状態
 - ✓乾燥が進み、シミや小ジワの原因に…

「セラミド」「コレステロール」「脂肪酸」などの物質で構成されています。これらが絶妙のバランスで組み合わせられ、水分と油分が交互に積み重なっている状態を作りだしています。この状態を保つことが肌の水分をしっかりと保ち、みずみずしいお肌を作り出しているのです。そのためスキンケアや栄養、生活習慣も含めて乾燥肌、敏感肌、肌荒れ対策には皮膚のバリア機能を維持することがとても重要になります。

保湿3大ポイント

- 量はお手入れの基本
まずはたっぷり潤いと美容成分を与えてあげることが大切。ベタベタしてしまうときは2回に分けてつけてみましょう。
- 重視したい「浸透力」
「浸透力」の高い化粧水でしっかり奥まで潤いを届けましょう。
- 潤いを閉じ込める丁寧な保湿ケアが差をつける
美容液で必要な美容成分を、そしてクリームで潤いと美容成分を閉じ込めることで、保湿ケアにグッと差がつきます。化粧水だけですませず！美容液とクリームを重ねるケアで実感してみてください。